



80

# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年11月14日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部



迫る

## 薬物から立ち直る元NHKアナウンサー

11月14日(日)＝1、3面

NHKアナウンサーだった塚本堅一さん(43)＝写真＝は2016年1月、自宅で危険ドラッグを所持したとして医薬品医療機器法(旧薬事法)違反の疑いで逮捕されました。この事件でNHKは懲戒免職になり、憧れの仕事を失いました。

再就職しようと活動しましたが、うまくいかずに引きこもり生活に。しかし、スマートフォンで目にしたある記事を読んだことで、塚本さんは一歩を踏み出すことができました。苦悩しつつ立ち直ろうとしている塚本さんの姿に迫ります。

## 論点 ネット時代に本を売る 11月17日(水)＝オピニオン面



活字離れが叫ばれていますが、私たちはインターネットを使ってニュースサイトやブログ、ネット交流サービス(SNS)などの文章を、当たり前のように読んでいます。本も電子書籍として読むことが、珍しいことではなくなっています。

それでも、紙の本には電子メディアとは違う魅力があります。「読書の秋」に書店に立ち寄って本を手にとってみませんか？

リアルな本に魅せられている出版に携わる方々に語ってもらいました。

## 特集 ワイド



## ジブリの鈴木敏夫さんに聞く

11月15日(月) Ⅱ 夕刊特集ワイド

日本のアニメーションはいまや社会的影響が大きき、「クールジャパン」の代名詞となつていきます。アニメ業界の第一線で活躍してきた名プロデューサーは、どのような信念で映画製作に臨んできたのでしょうか。

宮崎駿監督(80)、高畑勲監督(故人)らと一緒に数々のヒットアニメ映画を生み出してきた「スタジオジブリ」の代表取締役で映画プロデューサーの鈴木敏夫さん(73) Ⅱ 写真Ⅱ にインタビューしました。

## 新型コロナワクチン、3回目接種正式決定

11月16日(火)＝1面など



新型コロナワクチン接種の様子

厚生労働省の審議会は15日、新型コロナウイルスの米ファイザー製ワクチンについて、3回目となる追加接種の実施を正式に決定する予定です。2回目までは12歳以上を対象としていますが、3

回目は海外での臨床試験(治験)を踏まえて18歳以上とする見込みです。

12月以降、2回の接種を終えたすべての希望者を対象に無料で接種が行われることになります。

新毎日

150

2022年2月21日  
毎日新聞創刊150年

作家・吉田修一さんの連載小説「永遠と横道世之介」が、17日から朝刊で始まります。世之介が毎日新聞に戻ってくるのは2008年9月以来。世之介は38歳になり、フリーカメラマンとして生きているのだそうですが、今回が完結編。「自分でもさみしいんですけど、何かと出会えた喜びも、物語が終わっても続いていくのでは」と吉田さん。世之介と過ごせる最後の1年です。お楽しみください。(渡部竜之介)

竹橋の窓辺から

編集後記

